








平成 30 年度 事業目標宣言

	管理者	事業項目	(数値・具体的) 目標
事務局	攻めのプロモーション活動で法人の魅力を発信		
	 山崎 弘一	人材確保	大学・短大関係者との連携拡充と採用試験者の増加
		人材育成 (職員研修制度の構築)	初級・中堅職員研修体制の確立
		法人経営 (財務諸表の可視化)	財務簡易システムを用いた誰もが分かりやすい関係諸表の作成し、経営改善につなげる
相談支援センター	地域の課題を受け止め、必要な支援につなぐ、つくる		
	 吉村 晴司	児童発達支援事業開設準備 (総合療育検診事業含む)	必要資格の取得、関係者連絡会議の開催、申請書作成
		地域生活拠点等整備の促進	整備手法を学ぶための視察、関係者連絡会議の開催
		生活困窮者支援の推進	共有から具体的な協働に繋ぐための、支援体制の構築
希望	安心できる居場所の創造 「気づきを深める感性と理解する想像力の向上」		
	 奥山 馨一	活動の充実	作業や研修をとおして、生活のリズムの安定をはかり、日常生活の充実を目指す。
		工賃の維持向上	公平な評価により、岡山県の平均工賃以上の支給を目指す。
		安心できる空間創り	仲間がいて、相談ができて、心休まる安心できる居場所の提供。
なでしこ	支援カリキュラムの再構築と魅力ある職場づくり		
	 丸山 カ	新事業の安定	就労定着支援事業の新設と就労者の支援強化
		組織力の活性化	所長のリーダーシップと所内コミュニケーションの向上
		支援力の適正化	障害特性や環境に応じた支援や調整力の向上

	理事・管理者	事業項目	数値目標
ひなぎく	「届けよう みんなのハート♡ おしぼりで！」をスローガンとし、利用者と職員が一丸となり、おしぼり作業に取り組む		
	 有根元 和巳	利用者の確保	年間を通して、利用率の向上。
		利用者の安全確保	利用者の施設利用における安心・安全への環境配慮の取組み。
		人材育成及び支援者の支援力の向上	新規採用職員の教育と、職員間で連携及び情報共有を行い、利用者支援（障害の重い人への支援工夫）の向上に努める。
たんぼぼ	新しい価値と創造を目指して、利用者と共に未来を歩む		
	 平 忠士	施設運営・人材育成	利用率の向上 土曜日開所日の内容充実 研修通じて、支援力向上
		事業啓発・地域貢献	作品展開催・学生実習受入 障害者の理解促進と地域社会への貢献を果たす。
		重度化・高齢化対策	日常生活力維持と残存する能力を引き出す新プログラムを策定。
つばき寮	利用者の自主性を尊重し、地域生活への適応力を高める		
	 水舟 稔	訓練内容の充実	訓練内容を今一度見直し、効果の上がる方法を研究する。
		新規利用の促進	PR活動に努め、新規利用者の確保。
		地域移行の推進	ニーズに合わせた地域移行の実現する。
地域生活ホーム	利用者の安心・安全をチーム支援でサポート		
	 平井 浩士	利用者の安心・安全の確保	チーム支援により、切れ目のない支援を行う。
		地域移行の促進	関係機関と連携し、地域移行の促進に努める。
		地域での生活の支援	自立生活援助事業の推進
チャレンジ	利用者と職員のチームワークをもった事業運営		
	 坂元 忠之	堅実な事業運営	収益の確保のため売上アップ
			利用者確保と加算の活用
	安全第一	労災事故のない一年とする	